

療育研修会

神奈川 支部

講師 木村公一

◆テーマ 最近の検査・医療の取り組み

東京大学医科学研究所附属病院にて、循環器内科の宇向医

手研究室にて筋ジストロフィーの調査研究を行っている。

多くの筋ジスト患者も診察している。

東大病院内での検査、箱根病院外来の医師としての検査

の話と内容。

検査結果による、在宅での体調管理はどの様にしたら良いか。

筋ジストロフィーの患者でも、一人一人進行が異なりその患者に適した

治療法をみつけることが大事。

その為には筋ジストロフィーという病気を良く知っている医師を見つける事、

皆、真剣に耳をかりにむけていました。

その後の交流会では、子どもの進行が今どうなっているのかと話し

先生に相談や、親、皆で話し合いをいたしました。

とても貴重なお話が聞けて、有意義な研修だったと

喜んでいました。

療育研修会実施状況

神奈川

支部

参加数

12 名

実施場所

相模川ビル シアター



実施を終えて (感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

筋ジストロフィーだと言って、救急で病院へ行きたくても、
「その患者は診る先生がいない」と断わられてしまう事が多い。
専門医のいる病院が近くになく、遠くまでは車を運転できないと
行かない。--- たびたび悩み事もたくさん話し合う事が
できた。通院は良いか入院になると受入れがされないなど。
療育研修会で、さまざまな親と先生(医師)と話しをする
ことができたならありがたいとの声でした。
とても良い勉強になり、有意義な研修会になりました。